



2009年4月14日
国立大学法人千葉大学

環境・健康・食について研究者、専門家、大学生、市民が共に考える地域連携学習プログラム 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」が2009年度より本格始動

国立大学法人千葉大学(千葉県千葉市、学長:齋藤 康)は、市民が環境・健康・食の視点から、今後の豊かなライフスタイルのあり方を研究者とともに考え、実践していく学習プログラム「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」を、2009年度より千葉大学環境健康フィールド科学センター(千葉県柏市、センター長:高垣 美智子)にて本格展開します。2009年4月19日には、当プログラムの説明会を開催します。

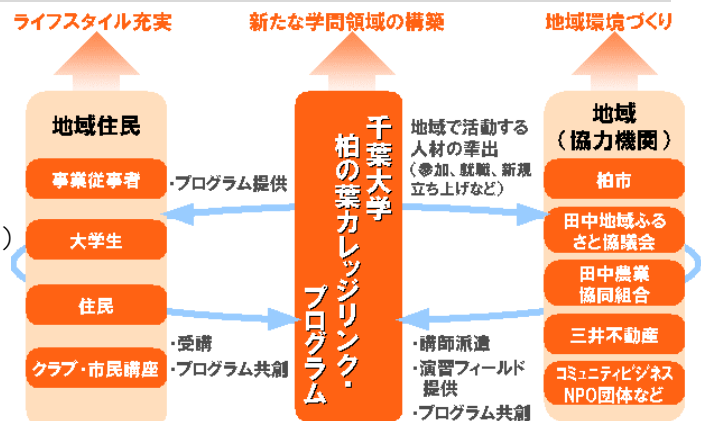
柏の葉カレッジリンク・プログラムは、千葉大学が柏の葉エリア(千葉県柏市)の組織・団体と連携し、地域で活躍する人を講師として積極的に招き入れ、その活動現場を学びと実践の場としてカリキュラムに組み入れた、市民向け学習プログラムです。「健康」「環境」「食と農」を通じて、柏の葉エリアにおける暮らしの質的向上を果たしながら、持続可能なコミュニティづくりを進める「サステナブルデザイン学」を、市民とともに創出します。

2009年度前期には、「概論コース」と2つの「専門コース」で展開します。「概論コース」は、環境、健康、食と農という各テーマと実生活との関係性を俯瞰的に学ぶ、カレッジリンク・プログラムの入門コースです。「専門コース」は、概論コースの修了者(2008年度後期に実施したパイロットコースの修了者を含む)を対象としてテーマを絞り込み、フィールドワークを通じて実践的に学ぶ上級コースです。2009年後期には、専門コースで習得したノウハウを生かして、実際に街づくり活動に取り組んでいく「プロジェクトワーク」も展開予定です。

千葉大学は当プログラムを通じて、地域の街づくりに大学の持つ豊富な知的資産を活用していきます。また市民は、研究者や専門家、大学生と交流することで知的・文化的刺激が得られ、健康で充実した暮らしが実現できます。さらに市民がプログラム受講によって得たノウハウや人的ネットワークを活用し、ボランティア活動、NPO活動、地域ビジネスなどに参加する機会創出を図ることで、地域活性につなげていきます。

「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」説明会 開催概要

- 日時: 2009年4月19日(日)
13:00~14:20 (12:30開場)
- 会場: 千葉大学環境健康フィールド科学センター
シーズホール
- 料金: 無料(申し込み不要、定員は120名程度)
- * 当説明会は「柏の葉・里さくらまつり」内にて実施します。
里さくらまつりは、市民がお花見を通じて街づくりを語り、
育てていく地域イベントです。



【本件に関するお問い合わせ先】

千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム運営事務局 (柏の葉アーバンデザインセンター内)
〒277-8518 千葉県柏市若柴字元堂 178-3 柏の葉キャンパス駅前 148 街区 3 画地

《一般の方のお問い合わせ先》

担当: 中里、石原
TEL: 04-7140-9686 / 090-6502-0566
MAIL: c-link@udck.jp FAX: 04-7140-9688

《報道関係の方のお問い合わせ先》

担当: 小林、蛭川
TEL: 090-3510-5586 / 04-7140-9686
MAIL: ma-kobayashi@udck.jp

2009 年度前期「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」各コース概要

【概論コース】

- テ ー マ: 環境・健康・食・農を通じて考える地域のサステナブルデザイン
- 日 程: 2009 年 6 月 6 日～7 月 18 日の隔週土曜日(全 4 回)、各回 9:50～13:00
- 内 容: 緑の効能、薬膳食材、地産地消、予防医学、漢方医学、都市緑化、カーボンオフセットなど、環境・健康・食・農と地域生活との関わりを、千葉大学教授や地域で活動する市民による講義およびグループワークを通じて、俯瞰的に学ぶ。
- 定 員: 20 名
- 受講料: 10,000 円
- 受講資格: 年齢・経験などに関わらず、誰でも受験可能(申込には、800 文字以内のテーマ論文の提出が必要)
- 申込締切: 2009 年 5 月 25 日(月)

【専門 A コース／サステナブルデザイン学演習】

- テ ー マ: 千葉大学の療法フィールド* を使って「健康」「環境」「食」について考える
*療法フィールドは、市民と研究者が協力して、千葉大学環境健康フィールド科学センターがテーマとして掲げている「健康に生きる」を実現する環境・食・健康にかかわる教育研究プログラムを開発・実践するための体験型実証実験のスペースとして構想されている。
- 日 程: 2009 年 5 月 9 日～7 月 18 日の隔週土曜日(全 6 回)、各回 9:50～13:00
- 内 容: 療法フィールドの計画地を利用し、そのコンセプトやデザイン、名称なども含めた構想を作成していく演習。都市緑化によるリラックス効果を検証する実験や、農・園芸作業を通じた健康効果を体感する園芸実習など、毎回、講義と実習を組み合わせたプログラムで展開する。
- 定 員: 20 名
- 受講料: 15,000 円
- 受講資格: 2008 年度後期に開催した「カレッジリンク・プログラム パイロットコース」の修了者
- 申込締切: 2009 年 4 月 24 日(金)

【専門 B コース／コミュニケーション演習】

- テ ー マ: こころの健康とその環境～コミュニケーションの本質～
- 日 程: 2009 年 5 月 16 日～6 月 27 日の隔週土曜日(全 4 回)
各回 9:50～12:00+13:30～15:30 (1 日 4 時間)
- 内 容: 千葉大学教育学部生涯教育過程の学生との共同受講によるプログラム。「生涯学習」「帰納と演繹」「精神」をキーワードとし、ゴールセッティングやチームビルディングなどの体験学習を通じてコミュニケーションの本質を探る。
- 定 員: 10 名
- 受講料: 15,000 円
- 受講資格: 2008 年度後期に開催した「カレッジリンク・プログラム パイロットコース」の修了者
- 申込締切: 2009 年 4 月 24 日(金)

《会 場》 千葉大学環境健康フィールド科学センター シーズホール

《申込方法》 氏名・年齢・電話番号・住所・メールアドレスと受講希望コースを記載し、下記アドレスまで申込み
MAIL: c-link@udck.jp FAX: 04-7140-9688

《WEB サイト》 <http://www.college-link-chiba-u.com>

【補足資料】 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」のこれまでの取り組み

千葉大学は柏の葉エリアにおいて、千葉県、柏市、東京大学と共同で、環境・健康・創造・交流をコンセプトとした国際学術都市を目指す「柏の葉国際キャンパスタウン構想」を推進しています。「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」は、この構想実現に向けた重要施策と位置づけられています。大学が地域で活動する民間企業、自治体、農業団体、街づくり支援団体などの組織と連携し、地域全体を市民の学習フィールドとする、国立大学として初の取り組みとして2008年12月に創設しました。千葉大学では当プログラムを通じて、市民が街づくりの主体となり、行政や専門家と対等な立場で社会問題を考え、実践する新たな学問体系として「市民科学」の構築を目指しています。

今回の本格展開に先駆けて、2009年1月には3ヵ月間のパイロットコースを開講し、柏の葉地区周辺の市民を中心に、30代～70代まで幅広い年齢層にわたる26名が受講しました。民間企業や自治体に勤めている方、地元小学校の校長先生、定年退職された方、主婦など、様々な立場から参加した受講生は、「世代間・異業種間の交流による喜び」「街づくりに関わる生きがい」を実感していました。



※柏の葉カレッジリンク・プログラム パイロットコースの開催風景

26名の修了者からは、街づくりに関わる事業やプロジェクトに自主的に参加しはじめる動きが現れています。修了者が自発的に集まり、埋め立てられ放置されている地域の休耕田を新たに耕して、市民の体験農場に育てていこうとする取り組みも始まっています。地元の農業従事者である松本庸史氏(柏たなか農園代表)と連携し、「農的生活」に向けた実践の場づくりとなっています。



※パイロットコース修了生による農耕作業の風景